

事業計画 の概略

情報通信技術を活用した教育振興事業 「情報教育推進校(IE-School)」調査研究

宮城県多賀城高等学校

作成:2016.05

■事業の概略 (ねらい/目的等)

- 1 学校設定科目『情報と災害』の学習内容の検討・評価
- 2 防災・減災及び環境をキーワードとした、他教科との関連を意識したカリキュラム・マネジメント
- 3 情報教科と他教科との関連に立った、情報活用能力の3観点と資質・能力の3つの柱との関連の整理

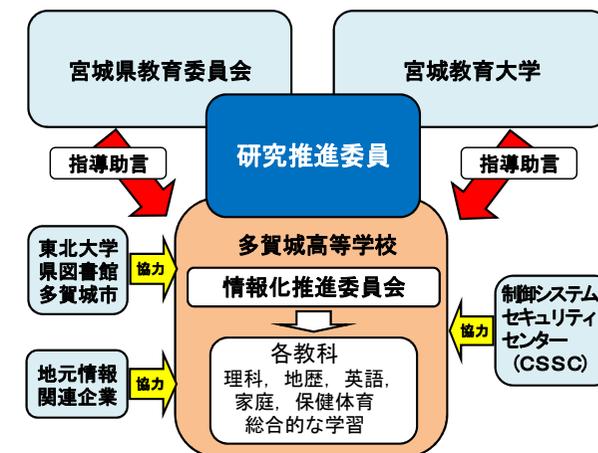
●背景 (学校の状況等)

- 1 平成28年度から災害科学科を開設し、防災教育のパイロットスクールとしての役割
- 2 タブレット端末の整備、校内Wifi環境の整備などICT教育環境の整備

■事業実施内容 (主な特徴等)

- 1 『情報と災害』授業内容の検討
 - ・テキストや学習内容詳細についての検討
 - ・プログラミング実習
 - ・情報セキュリティの内容
- 2 評価の検討
 - ・ルーブリック評価
 - ・システム思考
- 3 教科科目との関連
 - ・理科(野外実習での活用, センサー・制御での活用)
 - ・地理歴史(電子地図での活用)
 - ・英語(被災地紹介, 異文化交流)
 - ・家庭, 保健(電子教科書, デジタルアーカイブ)
 - ・探究活動, 課題研究
- 4 外部教育資源の活用
 - ・大学(宮城教育大学, 東北大学等)との連携
 - ・法人(JAXA, 国土地理院, CSSC等)との連携
 - ・情報関連企業との連携

■実施体制 (研究推進委員の位置づけ)



■成果の普及

【実施事例の紹介】

- 1 情報に関する特徴的な実習
- 2 授業におけるタブレット端末の効果的活用
- 3 各教科担当者の実践事例とその評価
- 4 21世紀型スキルとの関連

【ICT教育環境の整備と活用方法の工夫】

- 1 校内ICT環境の整備の工夫
- 2 外部関係機関との連携の利点
- 3 教科横断的なICT活用事例

■実施スケジュール (具体的な取り組み)

【1年目】

- 1 学校設定科目『情報と災害』の内容検討
- 2 カリキュラム・マネジメント研修
- 3 各教科におけるICT活用の検討
- 4 理科・地理歴史野外実習でのタブレット活用
- 5 電子データの活用
- 6 サイバーセキュリティに関する授業

【2年目】(1年目の1~6に加えて実施)

- 7 英語, 地理における電子データの活用
- 8 プログラミングによる制御やカスタマイズ
- 9 生徒の変容評価

■実施イメージ (カリキュラム・マネジメントによる授業改善)

